



厚生労働省「介護ロボット地域フォーラム事業」 介護ロボット神奈川フォーラム2020

自治体の取り組み紹介

令和2年度 神奈川県「介護ロボット導入支援事業」



令和3年1月12日(火)



公益社団法人かながわ福祉サービス振興会
ロボット・ICT推進課

介護ロボット導入支援事業とは？

神奈川県 高齢福祉課 補助金事業(1)

神奈川県地域医療介護
総合確保基金（介護分）
事業費補助金

- 介護施設等整備事業
- 介護人材キャリアアップ
研修受講促進事業
- 認知症ケア人材育成推進事業
- 権利擁護人材育成事業
- 介護ロボット導入支援事業**
- 介護従事者子育て支援事業
- 介護未経験者参入促進事業
- 外国人留学生介護分野参入促進事業
- 介護支援専門員実務研修受講試験
再試験事業

神奈川県 高齢福祉課 補助金事業(2)



介護ロボット導入支援事業

新たな技術を活用した「**介護ロボット**」は、介護スタッフの身体的負担の軽減や業務の効率化などに役立ちます。

しかし、価格が高額などの課題があります。

そこで、神奈川県は課題解決の為、**介護サービス事業所等が介護ロボットを導入する際に補助金を交付します。**

神奈川県 高齢福祉課 補助金事業(3)

新型コロナウイルス感染症への対策として

令和2年度の**補助内容は拡充**しています！

移乗支援ロボット＆入浴支援ロボット
の補助限度額が大幅アップ！

1台あたり
最大100万円を補助する

見守り機器導入に伴う通信環境整備
も補助対象に含まれる！

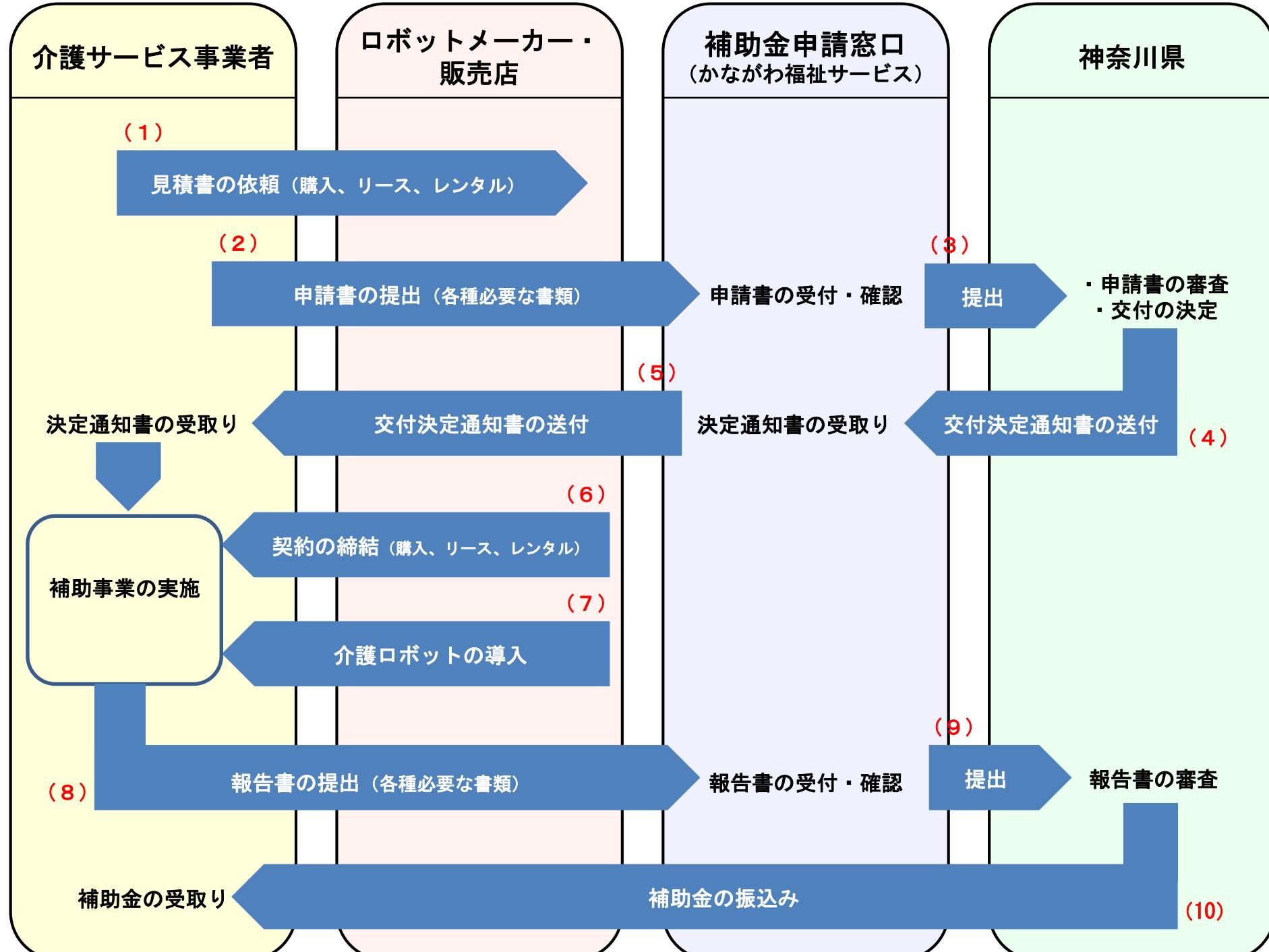
1施設あたり
最大750万円を補助する

ロボット申請台数の制限
が撤廃される！

但し、神奈川県が予算の範囲内で**必要と認めた台数**とする

既に導入したロボットも補助対象
に含まれる！

但し、**令和2年4月1日**以降
に新型コロナウイルス対応で
導入したロボットとする



補助金の特徴（ポイント）

ポイント1：補助金交付の対象者(1)



- ★ **神奈川県内の介護サービス事業所**
- ★ **介護保険法による指定又は許可を受けている居宅サービス事業者**(居宅療養管理指導、福祉用具貸与及び特定福祉用具販売を除く)、**地域密着型サービス事業者**及び**介護保険施設**
- ★ **対象外**
 - ・居宅介護支援事業者
 - ・介護予防サービス事業者
 - ・地域密着型介護予防サービス事業者
 - ・介護予防支援事業者

ポイント1：補助金交付の対象者(2)



★ 居宅サービス事業者

特定施設入居者生活介護

訪問介護、訪問看護、通所介護…等

★ 地域密着型サービス事業者

認知症対応型共同生活介護

小規模多機能型居宅介護…等

★ 介護保険施設

介護老人福祉施設

介護老人保健施設…等

ポイント2：補助金を受ける際の主な条件



- ★ 介護スタッフの負担軽減の為の
ロボット導入計画(=ロボット導入後3年間の
① 達成すべき目標、② 導入すべき機器、
③ 期待される効果等)を作成する。
- ★ ロボット導入によって得られた効果
(=介護スタッフの負担軽減の度合い)を
客観的な評価指標に基づいて報告書
を作成する。
- ★ 導入翌年度の3年間(=実質4年間)に
渡り、引き続き客観的な評価指標に
に基づいて報告書を作成する。

ポイント3：介護ロボットに対する補助額(1)



★ 令和2年度における介護ロボットの購入やレンタル・リースが対象です。

★ 購入の場合

購入時の費用の**2分の1**を補助します。

★ レンタル・リースの場合

初期費用+(令和2年度)レンタル料
またはリース料の合計から**2分の1**を
補助します。

ポイント3：介護ロボットに対する補助額(2)



★ **移乗支援(装着型・非装着型)、入浴支援**
⇒1台につき導入経費の2分の1
(**最大100万円**)を補助する。

★ **上記以外(①～④)**

- ① **見守り・コミュニケーション**
- ② **移動支援**
- ③ **排泄支援**
- ④ **介護業務支援**

⇒1台につき導入経費の2分の1
(**最大30万円**)を補助する。

ポイント4：通信環境整備に対する補助額(1)



★ 令和2年度に見守り機器導入に伴う
通信環境整備の場合
⇒ **1施設**につき経費の2分の1
(**最大750万円**)を補助する。

★ 既に見守り機器を導入の場合
⇒ 効果的に活用する為に**必要な通信**
環境の整備を行う場合も**対象**とする。

ポイント4：通信環境整備に対する補助額(2)



★ 主な補助対象経費

① 配線工事

(含:Wi-Fi環境整備の為に必要な有線LANの設備工事)

② モデム・ルーター

③ アクセスポイント

④ システム管理サーバー

⑤ ネットワーク構築

⑥ インカム ※注1

(含:デジタル簡易無線登録型等Wi-Fi非対応型のインカム)

注1

職員間の情報共有や職員の移動負担を軽減するなど
効果・効率的なコミュニケーションを図る為のインカム

ポイント5：主な補助の対象にならないもの



- ★ 消費税および地方消費税、保険料
- ★ 携帯端末等のインターネット接続が可能な通信機器
- ★ インターネット回線使用料等の通信費
- ★ 機器のメンテナンスに要する費用
- ★ 補助金交付決定前の購入又はレンタル・リース契約を締結したもの
(除:令和2年4月1日以降に新型コロナウイルス対策で業務改善の利用を目的に導入したロボット)
- ★ 既に国及び県からその他の補助金を受けている機器等への費用

ポイント6：優先順位



神奈川県は、次の優先順位等を勘案して申請を受け付けます。

ア	介護老人福祉施設、介護老人保健施設、 介護医療院、認知症対応型共同生活介護
イ	今年度に市町村が実施する介護ロボット導入支援 に係る事業の補助金を申請していない
ウ	「介護ロボット導入支援事業」補助金で交付決定を 受けていない又は補助件数が少ない

そして、公平性や補助効果等を考慮し
最終の優先順位や台数等を決定します。

ポイント7：第1回補助金申請書の受付期間



★ 受付期間

令和2年6月15日(月)～
7月15日(水)必着

★ 提出方法

「郵送」又は「持参」

★ 補助金申請窓口

(公社)かながわ福祉サービス振興会
ロボット・ICT推進課

ポイント8：2次募集の実施内容(1)



★ 提出する際の主要要件

- ① 新型コロナウイルス感染症に関する業務改善の為に、**令和2年度中に介護ロボットを既に導入済み且つ支払い済みであること**
- ② **介護ロボットを1か月程度使用し、効果測定ができること**
- ③ **交付申請書と実績報告書を受付期間内に同時に提出ができること**
- ④ **第1回の期間(令和2年6月15日～7月15日)で申請をしていないこと**

★ 受付期間

**令和3年1月18日(月)～
1月22日(金)必着**

ポイント8：2次募集の実施内容(2)



★ 提出先(補助金申請窓口)

「郵送」又は「持参」どちらかの方法により、
(公社)かながわ福祉サービス振興会
ロボット・ICT推進課へ提出して下さい。

★ その他

- ① 既に国及び県からその他の補助金を受けている
介護ロボットに対して、更に介護ロボット導入支援事業
補助金を受けることは不可です。
- ② 2次募集ではレンタル・リースの介護ロボットは対象外です。
- ③ 2次募集の申請の際は実績報告書(日付・印が空欄)(案)
及び添付書類も併せて提出して下さい。
- ④ 申請期間内(令和3年1月18日～22日)に予算を上回る
申請があった場合、神奈川県が公平性や補助効果を考慮
した上で決定します。

提出に必要な書類

申請時に係る提出書類

NO	書類名
1	様式1 補助金交付申請書
2	様式1付表 役員等氏名一覧表
3	様式2 所要額調書
4	様式3 事業計画書
5	申請者の概要を記した書類 ※注1
6	指定通知書又は許可通知書の写し(有効期限内のもの)※注2
7	利用定員数が分かる書類 ※注3
8	導入する又は導入したロボットのカタログ等
9	施設の平面図(見守り機器導入に伴う通信環境整備の補助金を申請する場合)※注4
10	見積書の写し
11	契約書又は発注書の写し ※注5

注1) 登記事項証明書の写しや法人案内書など、法人の住所や法人の代表権者が確認できるもの

注2) 県又は市町村から交付されている指定通知書・許可通知書の写し

注3) 当該施設の運営規定やパンフレットなど、当該施設の利用定員数が確認できるもの

注4) 見守り機器やアクセスポイントの設置位置、Wi-Fiエリアなどが確認できるもの

注5) 新型コロナウイルス対策で業務改善の利用を目的に導入したロボットや見守り機器を導入した際の通信環境整備

報告時に係る提出書類

NO	書類名
1	様式7 事業実績報告書
2	様式8 精算額調書
3	様式9 事業実績報告書
4	契約書又は発注書の写し
5	支払いを行ったことを証する書類の写し ※注1
6	導入した機器の写真 ※注2
7	口座振込申出書

注1） 領収書や振込済みの画面コピーなど、支払いを行なったことが確認できるもの

注2） 導入した機器全ての写真

補助対象ロボットの範囲・種類

補助対象ロボットの要件(1)

★ 目的要件とは？ ★

日常生活支援における、

- ① 移乗介護
- ② 移動支援
- ③ 排泄支援
- ④ 見守り・コミュニケーション
- ⑤ 入浴支援
- ⑥ 介護業務支援

のいずれかの場面において使用され、介護従事者の負担軽減効果のある介護ロボットであること。

補助対象ロボットの要件(2)

★ 技術的要件とは？ ★

※どちらかの要件を満たすことがポイント！

“ロボット技術”を活用して、従来の機器ではできなかった優位性を発揮する介護ロボット。

①センサー等により外界や自己の状況を認識し、②これによって得られた情報を解析し、③その結果に応じた動作を行う介護ロボット。



経済産業省が行う「ロボット介護機器開発・導入促進事業」
(平成30年度からは「ロボット介護機器開発・標準化事業」)
において採択された介護ロボット



補助対象ロボットの要件(3)

★ 市場的要件とは？ ★

販売価格等が公表されており、一般に“購入”又は“リース・レンタル”できる状態にあること。



補助対象ロボットの要件(4)

目的要件

技術的要件

市場的要件

全ての要件を満たしていると…

介護ロボット導入支援事業の補助対象ロボット

令和2年度 補助対象ロボットの登録数(63機種)

令和3年1月12日(火)時点

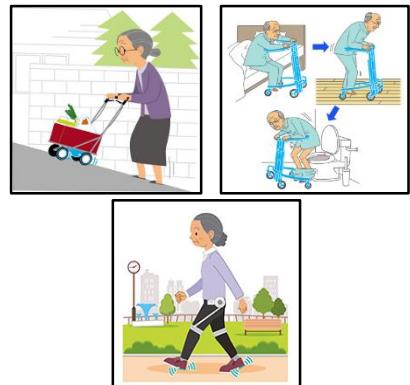
出典:経済産業省・厚生労働省

移乗介助



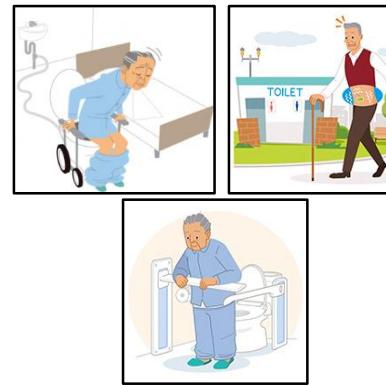
9機器

移動支援



4機器

排泄支援



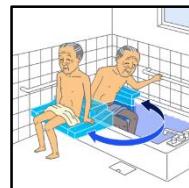
7機器

見守り・コミュニケーション



37機器

入浴支援



5機器

介護業務支援



1機器

お問い合わせ先

補助金申請書類、補助金内容など、不明な点があれば



★★★ 補助金申請窓口 ★★★

公益社団法人かながわ福祉サービス振興会

ロボット・ICT推進課 担当:加藤、得永

電話:045-662-9538(直通) FAX:045-671-0295

メールアドレス:robot@kanafuku.jp

ご清聴ありがとうございました。